



佐賀大学講演会

有田焼創業400年を経て 肥前窯業圏 次の100年へ向けて 何が望まれているか 何をすべきか

日時 平成30年12月14日（金） 14:00～17:35（受付13:30～）
会場 佐賀県窯業技術センター 大ホール

基調講演

人間国宝
佐賀県・有田陶芸協会会長
佐賀大学客員教授
今泉今右衛門氏
「今右衛門における伝統」



講演

九州陶磁文化館館長
鈴田由紀夫氏
「時代で変わる有田焼の役割」



講演

日本セラミックス協会陶磁器部会部会長
株式会社LIXIL
渡邊修氏
「陶磁器質タイルの最新技術動向
と将来展望」



講演

有田陶芸協会名誉会長
河口純一氏
「肥前磁器（有田焼）の原料
について」



講演

プロモダクション代表
佐賀大学客員研究員
浜野貴晴氏
「プロジェクト」をデザインする
ー地域産業おける事業化支援
の試みー」



2016年の有田焼創業400年から2年過ぎた今、伝統芸術、文化歴史、陶磁器産業、原料、技術、海外展開など伊万里有田焼を中心とする肥前窯業永続性のための転換期を我々は迎えています。次の100年へ向けて、時代は何を望んでいるのか、我々は何をすべきかを考え進んでいくため、地元窯業界や日本窯業を代表する各方面の先生方より、ご提言をいただきます。

研究成果合同発表会（13:30～ 同日開催 ポスター発表）
会場ロビーにおいて、佐賀大学肥前セラミック研究センター、佐賀県窯業技術センター、長崎県窯業技術センターの研究成果や研究計画についてポスター発表を行います。

参加費 無料

お申込締切 12月3日（月）（定員150名）
定員に満たない場合は当日まで受け付けます。

お申込・お問い合わせ先

Fax または e-mailにて、
①氏名、②所属、③連絡先（e-mail）
④会場までの交通手段
を明記の上、下記までお申し込みください。

佐賀大学 肥前セラミック研究センター 矢田光徳
E-mail: yada@cc.saga-u.ac.jp, FAX: 0952-28-8548

主催 佐賀大学 肥前セラミック研究センター

共催 日本セラミックス協会陶磁器部会、日本セラミックス協会九州支部、有田ニューセラミックス研究会

協賛 佐賀県窯業技術センター、長崎県窯業技術センター、九州陶磁文化館、有田町、有田商工会議所、佐賀県陶芸協会、有田陶芸協会、佐賀県陶磁器工業協同組合、肥前陶磁器商工協同組合、唐津焼協同組合、肥前陶土工業協同組合、日本セラミックス協会東海支部、九州ファイナセラミックス・テクノフォーラム

